

# 2018年3月期 (平成30年3月期) 第1四半期決算説明

三菱ケミカルホールディングス

2017年8月1日

2017年3月期 第1四半期よりIFRS (指定国際会計基準) を適用しております。

# 目 次

## <2018年3月期第1四半期 連結決算>

・連結損益計算書	・・・ 4
・事業セグメントの内訳別 売上収益及びコア営業利益	・・・ 5
・コア営業利益(全社) 増減要因	・・・ 6
・事業セグメント別 業績概要	・・・ 7
・非経常項目	・・・ 11
・連結キャッシュ・フロー計算書	・・・ 12
・連結財政状態計算書	・・・ 13

## <参考資料>

・連結損益計算書 四半期別推移	・・・ 15
・事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移	・・・ 16
・設備投資・減価償却費・研究開発費	・・・ 17
・各報告セグメントの事業部門	・・・ 18

# 2018年3月期 (平成30年3月期) 第1四半期 連結決算

# 連結損益計算書

為替レート (¥/\$)		111.4	107.9	3.5	3%	110.0	
ナフサ単価 (¥/kl)		39,100	31,600	7,500	24%	42,000	
		(億円)			<参考>		
		18/3月期 1Q実績	17/3月期 1Q実績	増減	増減率	5/12発表 上期予想	進捗率
継続事業	売上収益	8,980	7,946	1,034	13%	18,000	50%
	コア営業利益 *1	955	706	249	35%	1,570	61%
	非経常項目	△ 45	△ 56	11		△ 50	
	営業利益	910	650	260	40%	1,520	60%
	金融収益・費用 (内、受取配当金)	△ 14 (26)	△ 50 (25)	36 (1)		△ 65 -	
	(内、為替差損益)	(△ 7)	(△ 39)	(32)		-	
	税引前利益	896	600	296		1,455	
	法人所得税	△ 263	△ 199	△ 64		△ 415	
	継続事業からの四半期利益	633	401	232		1,040	
	非継続事業からの四半期利益	-	11	△ 11		-	
四半期利益	633	412	221		1,040		
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	477	261	216	83%	740	64%	
非支配持分に帰属する四半期利益	156	151	5		300		
*1 内、持分法投資損益		56	40	16			

コア営業利益は、営業利益(又は損失)から非経常的な要因により発生した損益(事業撤退や縮小から生じる損失等)を除いて算出しております。

# 事業セグメントの内訳別 売上収益及びコア営業利益

(億円)

<参考>

\*1 セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

		18/3月期 1Q実績	17/3月期 1Q実績	増減	5/12発表 上期予想
全社	売上収益	8,980	7,946	1,034	18,000
	コア営業利益	955	706	249	1,570
機能部材	売上収益	1,887	1,820	67	3,750
	コア営業利益	167	161	6	280
機能化学	売上収益	885	800	85	1,800
	コア営業利益	98	82	16	140
機能商品	売上収益	2,772	2,620	152	5,550
	コア営業利益	265	243	22	420
MMA	売上収益	923	689	234	1,700
	コア営業利益	243	67	176	340
石化	売上収益	1,275	1,131	144	2,700
	コア営業利益	58	4	54	120
炭素	売上収益	681	397	284	1,200
	コア営業利益	40	△ 1	41	25
ケミカルズ	売上収益	2,879	2,217	662	5,600
	コア営業利益	341	70	271	485
産業ガス	売上収益	1,491	1,317	174	2,950
	コア営業利益	134	115	19	255
ヘルスケア	売上収益	1,381	1,349	32	2,750
	コア営業利益	220	291	△ 71	430
その他	売上収益	457	443	14	1,150
	コア営業利益	△ 5	△ 13	8	△ 20

【受払差】

機能化学	△ 7	3	△ 10
石化	△ 10	△ 29	19
炭素	△ 2	△ 3	1
合計	△ 19	△ 29	10

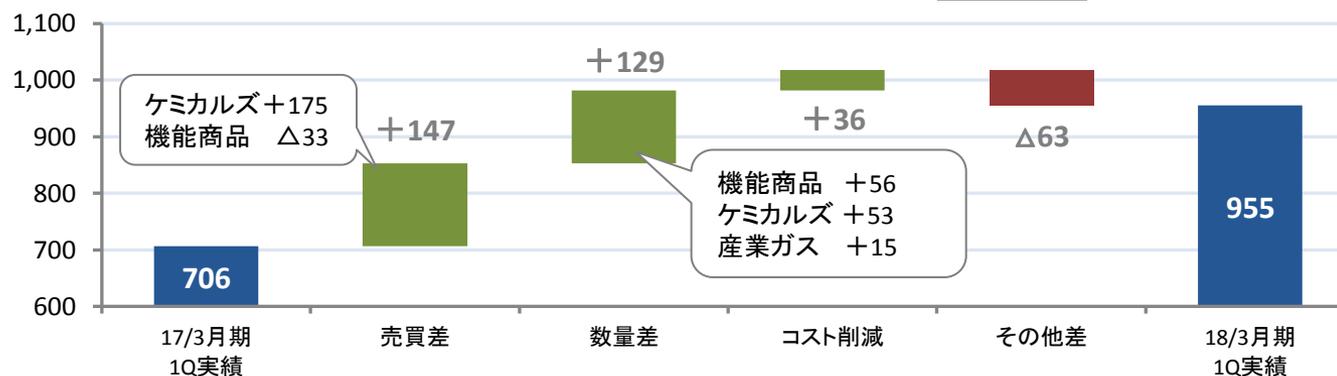
# コア営業利益 (全社) 増減要因

(億円)

	18/3月期 1Q実績	17/3月期 1Q実績	増減	売買差	数量差	コスト削減	その他差 *1
全社	955	706	249	147	129	36	△ 63
機能商品	265	243	22	△ 33	56	20	△ 21
ケミカルズ	341	70	271	175	53	7	36
産業ガス	134	115	19	1	15	6	△ 3
ヘルスケア	220	291	△ 71	4	2	1	△ 78
その他	△ 5	△ 13	8	0	3	2	3

\*1 その他差には、受払差・持分法投資損益差等の金額が含まれております。

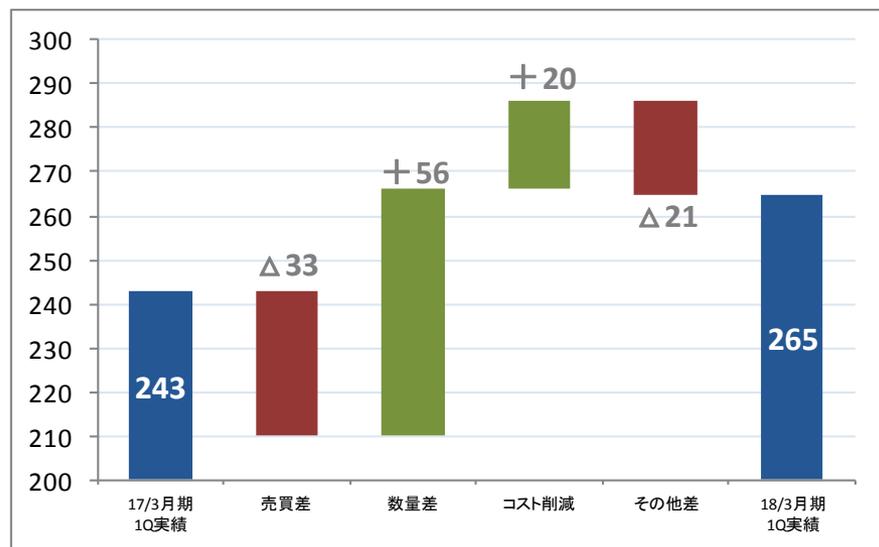
為替影響	13	13	5	-	△ 5
うち換算差	8				



# 機能商品セグメントの業績概要

		(億円)		
		18/3月期 1Q実績	17/3月期 1Q実績	増減
機能部材	売上収益	1,887	1,820	67
	コア営業利益	167	161	6
機能化学	売上収益	885	800	85
	コア営業利益	98	82	16
機能商品	売上収益	2,772	2,620	152
	コア営業利益	265	243	22

## <コア営業利益 増減要因>



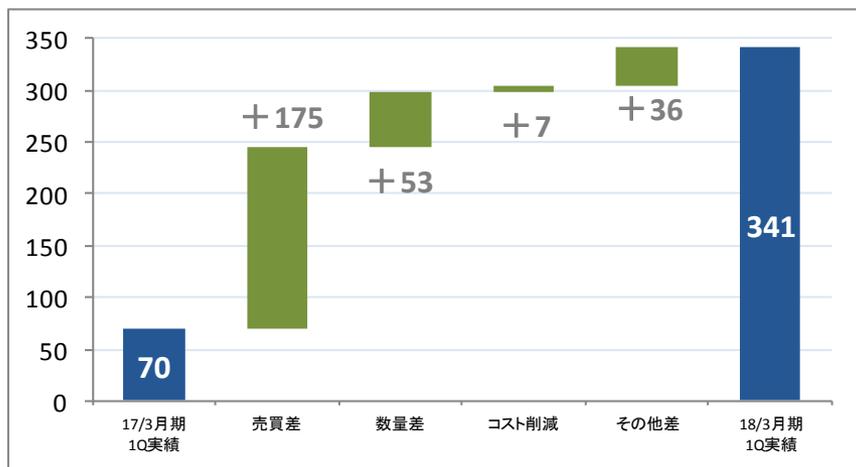
## <セグメント内識別 業績概要>

機能部材	売上収益	高機能成形材料は、高機能エンジニアリングプラスチックやアルミナ繊維等の販売が堅調に推移。 情電・ディスプレイ関連製品は、ディスプレイ向けフィルムの販売が堅調に推移。
	コア営業利益	一部製品で原料価格が上昇したものの、総じて販売数量が増加したこと等により増益。
機能化学	売上収益	高機能ポリマーは、フェノール・ポリカーボネートチェーンにおいて前年同期に定期修理を実施したことに伴い、販売数量が増加。 新エネルギー関連製品は、自動車用電池材料の販売数量が増加。
	コア営業利益	自動車用電池材料やフェノール・ポリカーボネートチェーンの販売数量が増加したこと等により増益。

# ケミカルズセグメントの業績概要

		(億円)		
		18/3月期 1Q実績	17/3月期 1Q実績	増減
MMA	売上収益	923	689	234
	コア営業利益	243	67	176
石化	売上収益	1,275	1,131	144
	コア営業利益	58	4	54
炭素	売上収益	681	397	284
	コア営業利益	40	△ 1	41
ケミカルズ	売上収益	2,879	2,217	662
	コア営業利益	341	70	271

## ＜コア営業利益 増減要因＞



## ＜セグメント内識別 業績概要＞

MMA	売上収益	MMAモノマーの市況が上昇したことに伴い、販売価格が上昇。
	コア営業利益	MMAモノマーの市況上昇に伴う原料と製品の価格差の拡大等により増益。
石化	売上収益	石化製品は、原料価格が上昇したことに伴い販売価格が上昇したことに加え、エチレンセンターの定期修理の影響が縮小したことに伴い、販売数量が増加。
	コア営業利益	定期修理の影響が縮小したこと等により増益。
炭素	売上収益	コークス等の炭素製品は、原料炭価格が上昇したことに伴い、販売価格が上昇。
	コア営業利益	市況上昇に加え、ニードルコークスの販売数量が増加したこと等により増益。

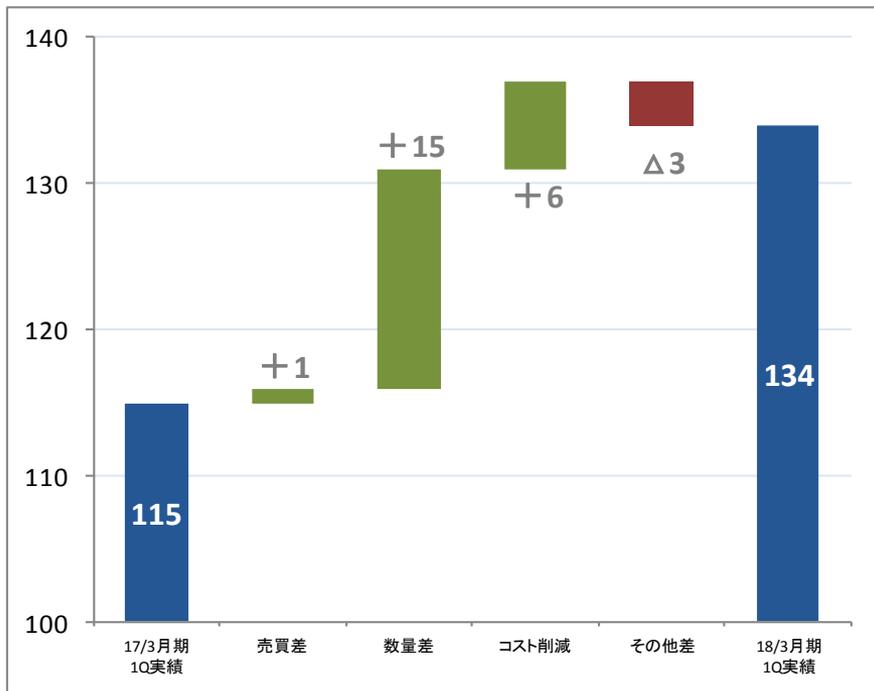
## ＜トピックス＞

- ・2017年4月、サウジアラビアにおいてMMAモノマー(年産25万トン)及びアクリル樹脂成形材料(同4万トン)プラントが完成。営業運転は2017年8月を予定。
- ・2017年4月、日本ポリプロは、構造改革の一環として同社の五井工場(千葉県市原市)にポリプロピレン製造設備(年産15万トン)を新設することを決定。営業運転は2019年10月を予定。

# 産業ガスセグメントの業績概要

		(億円)		
		18/3月期 1Q実績	17/3月期 1Q実績	増減
産業ガス	売上収益	1,491	1,317	174
	コア営業利益	134	115	19

## <コア営業利益 増減要因>



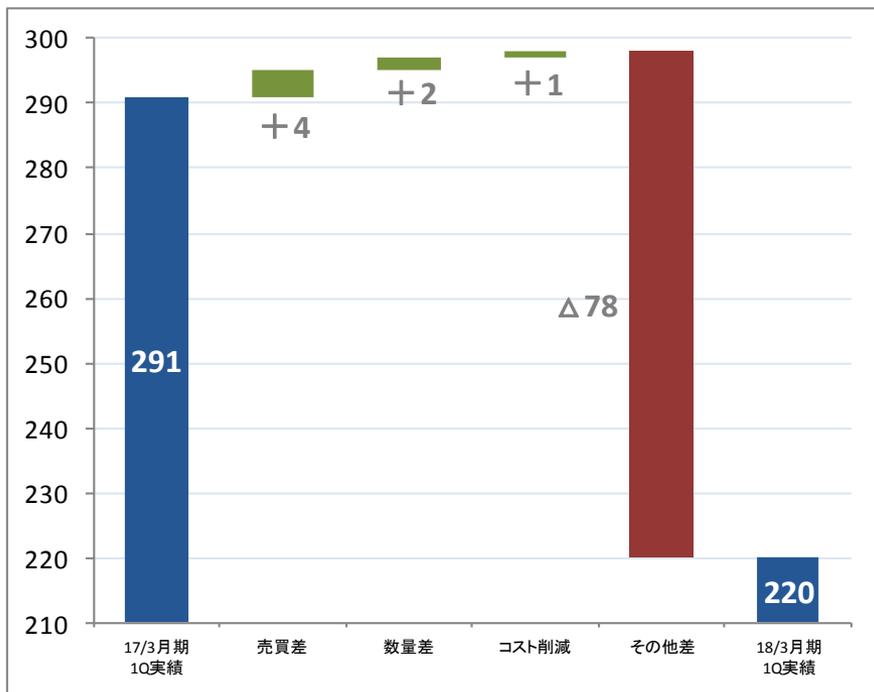
## <セグメント内識別 業績概要>

産業 ガス	売上収益	米国及び豪州における事業買収効果に加え、国内ガス事業の販売が堅調に推移。
	コア 営業利益	米国及び豪州における事業買収効果に加え、国内ガス事業における電子材料ガスやエレクトロニクス向け機器・工事等が堅調に推移したこと等により増益。

# ヘルスケアセグメントの業績概要

		(億円)		
		18/3月期 1Q実績	17/3月期 1Q実績	増減
ヘルスケア	売上収益	1,381	1,349	32
	コア営業利益	220	291	△ 71

## ＜コア営業利益 増減要因＞



## ＜セグメント内識別 業績概要＞

ヘルスケア	売上収益	医薬品は、国内医療用医薬品の販売が伸長したことに加え、海外に導出した多発性硬化症治療剤「ジレニア」等のロイヤリティ収入が概ね堅調に推移。
	コア営業利益	医薬品における米国事業展開費用及び研究開発費の増加により減益。

## ＜トピックス＞

- ・2017年5月、田辺三菱製薬は筋萎縮性側索硬化症(ALS)を適応症とする「ラジカヴァ」の承認を米国食品医薬品局より取得。同社子会社のMTファーマアメリカ社が2017年8月に販売開始予定。
- ・2017年7月、田辺三菱製薬はパーキンソン病等の製剤研究力とデバイス開発力のあるニューロダーム社(イスラエル)と、同社の買収手続開始について合意。取得価格は1,117百万米ドルで、完全子会社化は2017年10月を予定。同社が保有する開発品の2019年度の米国上市を見込む。

# 非経常項目

	(億円)		
	18/3月期 1Q実績	17/3月期 1Q実績	増減
<b>非経常項目 合計</b>	<b>△ 45</b>	△ 56	11
三菱ケミカル統合関連費用	△ 22	△ 1	△ 21
特別退職金	△ 11	△ 14	3
固定資産除売却損	△ 8	△ 2	△ 6
その他	△ 4	*1 △ 39	35

\*1 熊本地震関連損失△23億円が含まれております。

## 【セグメント別内訳】

機能商品	△ 3	*1 △ 34	31
ケミカルズ	△ 4	△ 24	20
産業ガス	1	2	△ 1
ヘルスケア	△ 9	1	△ 10
その他	△ 30	△ 1	△ 29

# 連結キャッシュ・フロー計算書

	財務諸表ベース		実質ベース*		<参考> 5/12発表 通期目標
	18/3月期 1Q実績	17/3月期 1Q実績	18/3月期 1Q実績	17/3月期 1Q実績	
<b>営業活動によるCF</b>	882	993	<b>882</b>	993	3,500
税前損益	896	613	<b>896</b>	613	2,770
減価償却費	438	420	<b>438</b>	420	1,820
営業債権債務	△ 162	168	<b>△ 162</b>	168	} △ 440
棚卸資産	△ 144	140	<b>△ 144</b>	140	
その他	△ 146	△ 348	<b>△ 146</b>	△ 348	△ 650
<b>投資活動によるCF</b>	△ 1,263	△ 233	<b>△ 585</b>	△ 500	△ 2,500
設備投資	△ 567	△ 483	<b>△ 567</b>	△ 483	} △ 2,490
資産売却	24	42	<b>24</b>	42	
投融資 他	△ 720	208	<b>△ 42</b>	△ 59	
<b>FCF</b>	<b>△ 381</b>	<b>760</b>	<b>297</b>	<b>493</b>	<b>1,000</b>
<b>財務活動によるCF</b>	△ 195	△ 432			
有利子負債	178	△ 140			
配当 他	△ 373	△ 292			
<b>現金及び現金同等物の増減</b>	<b>△ 576</b>	<b>328</b>			
為替換算差等	<b>13</b>	<b>△ 118</b>			
<b>現金及び現金同等物期首残高</b>	<b>3,635</b>	<b>2,671</b>			
<b>現金及び現金同等物期末残高</b>	<b>3,072</b>	<b>2,881</b>			

\*実質ベースの連結キャッシュ・フロー計算書は、説明を目的として投資活動CFに含まれる手元運用資金の影響を除いたものです。

# 連結財政状態計算書

(億円)

	17/6月末	17/3月末	増減
現金及び現金同等物	3,072	3,635	△ 563
営業債権	7,953	7,762	191
棚卸資産	5,548	5,381	167
その他	3,717	2,906	811
<b>流動資産合計</b>	<b>20,290</b>	<b>19,684</b>	<b>606</b>
固定資産	16,783	16,589	194
のれん	3,136	3,130	6
投融資等	5,302	5,232	70
<b>非流動資産合計</b>	<b>25,221</b>	<b>24,951</b>	<b>270</b>
<b>資産合計</b>	<b>45,511</b>	<b>44,635</b>	<b>876</b>

(億円)

	17/6月末	17/3月末	増減
有利子負債	17,127	16,937	190
営業債務	4,396	4,379	17
その他	6,550	6,337	213
<b>負債合計</b>	<b>28,073</b>	<b>27,653</b>	<b>420</b>
資本金等	11,256	10,895	361
その他の資本の構成要素	98	19	79
親会社の所有者に帰属する持分	<b>11,354</b>	<b>10,914</b>	<b>440</b>
非支配持分	6,084	6,068	16
<b>資本合計</b>	<b>17,438</b>	<b>16,982</b>	<b>456</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>45,511</b>	<b>44,635</b>	<b>876</b>

17/6月末

17/3月末

増減

ネット有利子負債*	11,634	11,559	75
ネットD/Eレシオ	1.02	1.06	△ 0.04
親会社所有者帰属持分比率	24.9%	24.5%	0.4%

\* ネット有利子負債(17/6月末)

=有利子負債17,127億円 - (現金・現金同等物3,072億円 + 手元運用資金残高2,421億円)

# 参考資料

# 連結損益計算書 四半期別推移

為替レート (¥/\$)	107.9	102.9	111.3	112.9	111.4
ナフサ単価 (¥/kl)	31,600	31,300	34,000	41,800	39,100

(億円)

	17/3月期				18/3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	
継続事業	売上収益	7,946	7,917	8,643	9,255	8,980
	コア営業利益 *1	706	657	938	774	955
	非経常項目	△ 56	△ 106	△ 35	△ 192	△ 45
	営業利益	650	551	903	582	910
	金融収益・費用	△ 50	△ 35	33	△ 51	△ 14
	(内、受取配当金)	(25)	(2)	(10)	(2)	(26)
	(内、為替差損益)	(△ 39)	(△ 7)	(55)	(△ 14)	(△ 7)
	税引前利益	600	516	936	531	896
	法人所得税	△ 199	175	△ 256	△ 164	△ 263
	継続事業からの当期利益	401	691	680	367	633
非継続事業からの当期利益	11	△ 12	27	△ 0	-	
当期利益	412	679	707	367	633	
親会社の所有者に帰属する当期利益	261	531	526	245	477	
非支配持分に帰属する当期利益	151	148	181	122	156	
*1 内、持分法投資損益	40	34	54	61	56	

# 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移

(億円)

\*1 セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

		17/3月期				18/3月期
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
<b>全社</b>	売上収益	7,946	7,917	8,643	9,255	8,980
	コア営業利益	<b>706</b>	<b>657</b>	<b>938</b>	<b>774</b>	<b>955</b>
機能部材	売上収益	1,820	1,834	1,874	1,918	1,887
	コア営業利益	<b>161</b>	<b>160</b>	<b>176</b>	<b>125</b>	<b>167</b>
機能化学	売上収益	800	785	798	890	885
	コア営業利益	<b>82</b>	<b>66</b>	<b>90</b>	<b>82</b>	<b>98</b>
機能商品	売上収益	2,620	2,619	2,672	2,808	2,772
	コア営業利益	<b>243</b>	<b>226</b>	<b>266</b>	<b>207</b>	<b>265</b>
MMA	売上収益	689	672	722	776	923
	コア営業利益	<b>67</b>	<b>91</b>	<b>111</b>	<b>110</b>	<b>243</b>
石化	売上収益	1,131	1,104	1,332	1,436	1,275
	コア営業利益	<b>4</b>	<b>△ 2</b>	<b>82</b>	<b>125</b>	<b>58</b>
炭素	売上収益	397	426	463	693	681
	コア営業利益	<b>△ 1</b>	<b>7</b>	<b>14</b>	<b>18</b>	<b>40</b>
ケミカルズ	売上収益	2,217	2,202	2,517	2,905	2,879
	コア営業利益	<b>70</b>	<b>96</b>	<b>207</b>	<b>253</b>	<b>341</b>
産業ガス	売上収益	1,317	1,338	1,455	1,636	1,491
	コア営業利益	<b>115</b>	<b>129</b>	<b>145</b>	<b>132</b>	<b>134</b>
ヘルスケア	売上収益	1,349	1,285	1,515	1,321	1,381
	コア営業利益	<b>291</b>	<b>199</b>	<b>330</b>	<b>164</b>	<b>220</b>
その他	売上収益	443	473	484	585	457
	コア営業利益	<b>△ 13</b>	<b>7</b>	<b>△ 10</b>	<b>18</b>	<b>△ 5</b>

# 設備投資・減価償却費・研究開発費

(億円)

	設備投資		減価償却費		研究開発費	
	18/3月期 予想	17/3月期 実績	18/3月期 予想	17/3月期 実績	18/3月期 予想	17/3月期 実績
機能商品	880	628	560	544	310	296
ケミカルズ	620	685	570	546	115	121
産業ガス	660	421	460	425	35	33
ヘルスケア	190	285	170	179	875	770
その他	140	46	60	45	65	43
全社	2,490	2,065	1,820	1,739	1,400	1,263

# 各報告セグメントの事業部門

分野	セグメント	セグメント内訳	事業内容	
機能商品	機能商品	機能部材	情電・ディスプレイ	光学フィルム、情報電子、アセチル
			高機能フィルム	包装フィルム、工業フィルム
			環境・生活ソリューション	アクア・分離ソリューション、インフラ・アグリマテリアルズ
			高機能成形材料	高機能エンジニアリングプラスチック、繊維、炭素繊維複合材料、機能成形複合材、アルミナ繊維・軽金属
		機能化学	高機能ポリマー	パフォーマンスポリマーズ、エンジニアリングポリマーズ、サステイナブルリソース
			高機能化学	機能化学品、機能材料、食品機能材
			新エネルギー	リチウムイオン電池材料、エネルギー変換デバイス
素材	ケミカルズ	MMA	MMA	MMA
		石化	石化	石化基盤、ポリオレフィン、基礎化学品
		炭素	炭素	炭素
	産業ガス	産業ガス	産業ガス	産業ガス
ヘルスケア	ヘルスケア	ヘルスケア	医薬品	医薬品
			ライフサイエンス	ライフサイエンス

本説明会および本資料における見通しは、現時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、業績予想と大きく異なる可能性があります。

当社グループは情電・ディスプレイ関連製品、高機能成形材料、高機能ポリマー、MMA、石化製品、炭素製品、産業ガス、医薬品等、非常に多岐に亘る事業を行っており、その業績は国内外の需要、為替、ナフサ・原油等の原燃料価格や調達数量、製品市況の動向、技術革新のスピード、薬価改定、製造物責任、訴訟、法規制等によって影響を受ける可能性があります。

但し、業績に影響を及ぼす要素はこれらに限定されるものではありません。

以上